

『7人の恩人』

■「仕事が楽しい？」

最近、社会現象として「心の病」が多くなっています。パソコンと向かい合う職業では、鬱病患者が増えていて、企業がカウンセラーを常設したり、定期的にアンケートを実施して、早期発見に努めています。「効率」を求めると逆に「人間性」が薄れてしまいます。IT関連企業では、隣の人ともメールで会話するというウソみたいな事例がある程、他人との関わりがなくなっています。「忙」という文字は、心をなくすという2文字でなりたっていると話しますが、そんな時代になっています。

「心」って、大切だと思います。自分が存在しているという確かな感触が重要なのです。そういう私もこのメルマガを通して多くの読者(約300人)に向けて「私見」を発信していますが、何らかのレスポンスがあると「嬉しい」のです。あるお客様で「仕事が楽しいですか？」と訊いたことがあります。若手の方は、さすがに勢いがあるで「楽しい」と答えて下さるのですが、ベテランの方からは「先生、楽しいって感覚は随分前になくなりました」と返ってくるのです。この差が大きいですよね。

私は、「どうしたら楽しくなるのでしょうか？」と返してみたのです。彼らは、ウーンと唸りながら考えてくれたのですが、ある方が、「先生、こんな会話が欲しかった」と答えてくれたのです。如何に、平素は業績ばかりの話しかしないかと驚いたのです。

■「感謝の気持ち」

そういう会話があって、次に「今までに得た恩人を書き上げてください」と話を進めたのです。恩人ですから親も含めることも可能ですが、この場合、他人という存在が問題なのです。これは、意外に書けない人が多いのです。

私は「感謝の気持ち」という話を自分を例にして話したのです。すなわち、私の場合、両親の他に

☆西治先生・・・関学のゼミの先生。職業についても勉強することを教えて頂いた。

☆福井社長・・・サラリーマン時代にコンピュータの仕事を任せて下さった

☆十河専務・・・私の才能を引き出してくださった

☆灰本さん・・・IBMの方で「A4版1頁の報告書」を教えて下さった

☆水島さん・・・KCSの方で、独立時にコラボして下さりクライアントが見つかった

☆内山さん・・・トヨタのシステム部の方で、物流改善の道を拓いて下さった

☆鏝本さん・・・物流改善の先生でトヨタ方式を教わり、「大志」を教わった

☆辻さん・・・KSCの方で、栩野さんが元気になるようにと世話を頂いた

☆成瀬さん・・・辻さんの紹介でソフト開発をした会社で、独立時にも「栩野さんにソフト開発を出しなさい」と言ってくださったまた、今もお付き合いがあります

☆太田さん・・・JBFの方で初仕事を提供してくださった

☆友定さん・・・一番最初のお客様で次男がお世話になっている

☆宮内さん・・・船井総研の方でスクールでコンサル法を指導してくださった

☆藤崎さん・・・船井総研の方でAMIとジョイント・セミナーを実施して、多くのお客様を得るキッカケを作ってくれた

☆佐竹さん・・・お客様でAMIが元気になるようにお客様を紹介して頂いた

☆西川さん・・・お客様で10年にわたるお付き合いで新しいビジネスをこれから一緒に進める

という風に、ドンドン恩人が出てくるのです。

まだまだ、いろんな方にお世話になって今日に至っているのです。もっともっと、恩人がおられるのです。この差は、大きいのです。こんな風に、話をすると彼らも次々に名前が浮かんで来るのです。不思議ですね。

■「7人の恩人」

トヨタでは「7人の友人」というキーワードがあるのですが、ホントに人との接し方によって人生が大きく変わると思います。私は、これを真似て「7人の恩人」と話しています。「あの方に世話になった」という感謝の気持ちが大切だと思うのです。

最近の若い人は、子供時代、大事に育てられた背景もあって、少々のことでは「当たり前」と思う傾向があるのです。「ありがとうカード」をシステム化しておられる会社もあります。「ありがとう」の言葉が飛び交う会社は、素晴らしいと思います。この事は、トップ自ら率先垂範することがキーになります。よく「うちの社員は、感謝の言葉がない」とボヤク方がおられますが、ご自分はどうなんでしょうか？「愛語回天」と言いますが、「愛語」:相手を思ってかける言葉であり「回天」:それをキッカケに人生が変わるという意味です。

いろんな人が「声」をかけて下さっているのです。その「声」を「腑に落ちる」ように活かすことが重要なのです。最近、少なくなっているのは「髪型」などの忠告です。ホントに、エチケットやマナーを教えられるのか？と思います。私は、若い時に、十河専務から「栩野君、将来、君と同じような事をする部下が出来た時にどうするか」と諭して頂いたことがあります。このように「諭す」とか「叱る」「躰ける」という言葉が希薄になりつつあります。

読者の皆さんも「7人の恩人」を書き上げて頂きたいと思います。書いてみると受けた「恩」がよく理解できます。これが人生を変えるキッカケになるかも知れないのです。ぜひ、書き上げてみて下さい。

■まとめ

- ・「仕事が楽しい」という心を大切に
- ・「忙」という文字は、心をなくすという意味
- ・「7人の恩人」をリストUP
- ・「諭す」とか「叱る」「躰ける」で「愛語回天」が起こる